

# 学校だより

## きたごう



教育キーワード  
『聞き』『考え』  
『行動する』

### 釜石の『奇跡』と『悲劇』から学ぶこと

校長 勝俣 純



十二月三日は、県下一斉の地域防災の日です。北郷中では昨年度から、防災訓練を実施する区ごとに、中学三年生が防災に関する発表をさせていただいています。

平成二十八年度から防災教育推進校として、静岡県教育委員会の指定を受けたことをきっかけとし、いくつかの持続可能な（継続的に実施できる）防災に関する活動を始めました。

今年度も、一年生は、町防災課の支援を受けて、避難所設営訓練等を実施しました。全員が、「ジュニア防災士」の資格を取得します。二年生は、防災に関する知識を深めるために、五月に、東京にある防災館を訪問しました。

三年生は、中学校での防災教育の総括をします。併せて、中学生自身が地域の一員であることをしっかりと意識したり、地域の方々から中学生の存在感を認めてもらい、いざとなるときに、こんなにあくまらしい生徒たちがいますよ…ということをおわかってもらえたりできるように、地域防災の日には、各区で「防災に関する発表」を実施します。区によっては三年生がいらないところがありま

す。プリント等の配布のみとなってしまう場合もあることに御理解をいただきました。

この北郷中の取り組みが、これからも継続していくことを期待しています。区長様をはじめとする各区の皆様のご協力に感謝申し上げます。

ところで、『釜石の奇跡』は、多くの皆さんが耳にしたことのある言葉でしょう。釜石市内九十九・八%の小中学生が、事前の防災教育の成果を上げ、助かったことを指す言葉です。釜石市では、五人の亡くなった児童生徒と一人の教職員の御遺族への配慮もあり『奇跡』とは言わずに「釜石の出来事」と表現しているようです。

さて、『釜石の奇跡』ではなく、『釜石の悲劇』については、全国的にはあまり知られていません。この『悲劇』とは、釜石市内の鶴住居（うのすま）地区周辺の住人二百四十人以上が、同地区の防災センターに避難し、二百人以上の方が犠牲になったとされる話のことです。

悲劇と言われる理由の一つに、この防災センターは、津波の際の第一避難所に指定されていないのに、そこに逃げてしまった人たちが、事前に、あの施設は、一次避難所ではないという事実をしっかりと認識できていなかったことが挙げられています。

この教訓として、事前にしっかりと情報提供しておくこと、施設の用途

を理解してもらうことなど、『あいまいなことをそのままにしておいては大きな事故につながる』ということをおぼろげに感じています。

ところで、最近聞いた話ですが、『釜石の悲劇』には、もう一つ別の話があるそうです。釜石市内の小・中学校で唯一亡くなった教職員は、事務の先生でした。学校に連絡が入ったら…と考える避難が遅れたそうです。日頃から、避難訓練の際には、事務室も給食室の職員も全員がしっかりと参加しておかなければいけないという大事な教訓だと思います。過去に起きた災害で被害に遭われた方々の尊い犠牲を忘れることなく、北郷地区の防災教育をこれからも充実、発展させていきたいです。





# 12月の予定小学生が部活動体験をしました

日	曜日	給食	行事予定
1	金	○	学調3年
2	土		
3	日		地域防災の日
4	月	○	月曜日課部活なし
5	火	○	学年部会
6	水	○	学年集会
7	木	○	いじめアンケート
8	金	○	専門委員会
9	土		
10	日		
11	月	○	三者面談SC勤務日
12	火	○	三者面談
13	水	○	三者面談
14	木	○	三者面談パラダイスカップ国語SC勤務日
15	金	○	三者面談
16	土		
17	日		
18	月	○	月曜日課部活ありPTA支部長広報会議
19	火	○	中央委員会
20	水	○	生徒集会 SC勤務日
21	木	○	
22	金	○	2学期終業式
23	土		天皇誕生日冬季休業開始
24	日		
25	月		
26	火		
27	水		
28	木		
29	金		年末年始の休日
30	土		年末年始の休日
31	日		年末年始の休日

11月24日(金)に来年度入学予定の小学校6年生が来校し、部活動体験を行いました。男女別に7つのグループに分かれ、それぞれの部活で体験を行いました。中学校に入学することに不安のある児童もいると思いますが、部活動を通して不安を解消してくれればいいなと思います。



1年生は、これまで教えてもらうだけだったものが、初めて教える立場となり、緊張していました。あと4か月半で先輩と呼ばれる日が来ます。先輩と呼ばれるにふさわしい技術や態度を身につけてほしいと思います。

## 地域奉仕作業をしました

11月17日(金)に地域奉仕作業をしました。通学区生徒会の委員長さんが区長さんと連絡を取り、区の皆さんの要望のある通学路や区の施設の清掃を行いました。季節がら、たくさんの落ち葉を掃きとることができました。本校の重点目標に「地域の中で存在感もてる生徒」があります。地域の皆さんのためになることは、この重点目標の趣旨に合っていると思います。



11月28日(火)に授業参観・学級懇談会・進路説明会を行いました。平日にもかかわらず、

## ご参加ありがとうございました

たくさんのご参加ありがとうございました。特に3年生の進路説明会にはほとんどの保護者の皆様が参加してくださいました。進路についての説明を熱心に聞いていました。

購買福祉委員会では、アルミ缶・牛乳パックを回収しています。以前は、アルミ缶だけだったのですが、参加したくてもアルミ缶が出ないご家庭

## ご協力をお願いします

もあるようでしたので、アンケートを取り、資源になりやすいものということで、牛乳パックの回収も始めました。アルミ缶は洗って、つぶしてください。牛乳パックは開いて洗ってください。生徒全員が参加できるとよいと思います。ご協力をお願いします。